新型コロナウイルス対応支援助成 事業計画(実行団体)

事業	名(主)										
	名(副)										
※任意									! !		
実行	団体名										
資金.	分配団体名										
~	7 BLEIT-1										
優先	的に解決すべきれ	一会の諸課品	ā								
150	-51-51-50		 [域								
						①経済的困	窮など、家原				
	1) 子ども及び若	者の支援に	係る活動			②日常生活	や成長に困難	難を抱える子どもと若者の育成支援			
						③社会的課	題の解決を	坦う若者の能力開発支援			
	2) 日常生活又は	日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援 係る活動				④働くこと	が困難な人				
	に係る活動					⑤社会的孤					
	3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況				⑥地域の働 た取組の支	く場づくり(接	lt				
	に直面している地域の支援に係る活動					⑦安心・安					
上記	以外					1					
	ハイ 他の解決すべきを	会の課題									
										入力数	0 字
SDG ゴー	sとの関連										
-											

				全国	[7		事業対象者: (事業で直接介		事業	
実施	時期 年 月	~	年 月	争亲				入する対象者		対象者人	
				特定	地域	u ()	と、その他最終 受益者を含む)		数	
_	I.団体の社会的役割							Ⅱ.事業の背景・社会課題			
(1)団	体の目的							新型コロナウイルス感染症により深	刻化した社会課題		
(2)日	体の概要・事業	力空等									
(2)[2	IT-0 M.Z	144									
				入力数 (1)	0)字 (2)	0 字	L		入力数	0 字

Ⅲ.事業内容								
(1)事業の概要								
							7	(力数 0字
(2)事業実施後(1年後)以降に目標とする状態								
(a) A C a = # ch # c *= # 2 b 2 b 4 C		+m.tot	->±		D 4=/4	· / 🗀 🏣 J N 4/6		(力数 0字
(3)今回の事業実施で達成される結果 (アウトプット)	実施・到達状況の目安とする指標	把握方	1法		日標個	[/目標状態		目標達成時期
		<u> </u>						
(4)活動						诗期		
Ⅳ.事業実施体制								
(1)メンバー構成と各メンバーの役割								
(2)他団体との連携体制								
(3)想定されるリスクと管理体制								
V.関連する主な実績								
(1)休眠預金以外の助成・補助金活用の有無								
コロナウイルス感染症に係る事業			ı					
①本事業について、コロナウイルス感染症に係	る助成金や寄付等を受け活動を実施してい	いる(予定も含む)	有□	無口	有の場合 その詳細			
②本事業について、国又は地方公共団体から複	 前助金又は貸付金(ふるさと納税を財源とす	する資金提供を含	_	※有の場合	1、選定の対	象外となります	- (公募要領	:助成方針参
む)を受けていない	The state of the s			照)				
(2)事業に関連する調査研究、連携の実績			l .					

記入内容

(2)団体の概要・事業内容等

申請する団体の概要、事業内容や活動実績等を記載ください。(200字以内)

新型コロナウイルス対応支援助成 事業計画(実行団体)

事業	名(主)		申請事業名を記	載ください。(30字以[ካ)					
事業 ※任意	名(副)		副事業名がある	場合には、記載	ください	、(任意)。(30字以内)					
							入力数 主 20	字 副 字			
実行	団体名					法人の種類を含めた登記 日本民間公益活動連携機構		名称が入力されてい			
資金	分配団体		を含めた正式名称で		ДДЛ	1.平均向以重冶到足份成件	*/				
		・すべき社会の諸 領域に ✔ (チェッ	ック)を入れてくださ	い(複数可)	左側	で✔した領域に、対応す		れてください(複数可)	【記入時の注意点】		
	_		領域 				分野 ————————————————————————————————————		申請事業の活動内容を直接関連する	字、直接対象	
					-	①経済的困窮など、家庭			図と直接関連する 諸課題」の領域・2 ※複数の領域、分野	分野を選択し	てください。
	1) 子ど	も及び若者の支	援に係る活動			②日常生活や成長に困難 ③社会的課題の解決を担			が、間接的またはないでください。		
	0) = 1/		~			④働くことが困難な人へ		X16			
	2) 日常:		活を営む上での困難を	を有する者の支援	*	⑤社会的孤立や差別の解					
						⑥地域の働く場づくりの		などの課題解決に向け			
		社会における活 している地域の3	力の低下その他の社会 支援に係る活動	会的に困難な状況	π.	た取組の支援					
	ш		C32.1- PK 0 /11-35			⑦安心・安全に暮らせる	コミュニティづく	りへの支援			
		さべき社会の課 申請事業の	題			」を選択される場合には、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					、力数 49 字 ◇照ください。
ゴー	ル										
		1 /3		特別事・	全国で	エリアを記載ください。 実施する場合には、全国に	· 事業対象者:	事業で直接対象とする ださい。 例:母子家庭の子ども		事業	事業対象者の 想定される人 数等を記載く
実施	時期			対象地域	特定地 等の地	さい。 或で公募する場合には、 或に❤レ、()に都道府県 或範囲が分かるように ください。	(助成で見込む			対象者人数	ださい。 例:100人
I .団	体の社会	会的役割					Ⅱ.事業の背景・	社会課題			
_	体の目的						新型コロナウイ	ルス感染症により深刻化	した社会課題		
申請	する団体	の設立目的やビ	ジョン等を記載くだ	さい。(200字以	以内)				コロナウイルス感染症の について記載してくださ		

だと考えられますか。

入力数 (1) 33 字 (2) 36 字

・事業の対象者はどのような問題・課題を抱えていますか。それはどのような要因によるもの

・コロナウイルス感染の影響により、上記はどのように深刻化、顕在化等しましたか。

・記載した内容は、どのような調査・情報源によるものかも合わせて記載してください。

・その社会課題には、どのような解決の必要性・緊迫性がありますか。

Ⅲ.事業

(1)事業の概要

申請事業の概要について記載ください。(300字以内)

取り組む社会課題(事業の背景)の説明文、取り組む社会課題に対してどのような活動をするか、活動により、社会課題にどのように貢献するかなどを記入してください。

入力数 105 字

(2)事業実施後(1年後)以降に目標とする状態

本助成期間終了後、事業もしくは団体活動の結果として、目標と見据える状態についてご記載ください。(200字以内)

(例:○○地域において、ひとり親世帯約100世帯の子どもの学習機会が継続的に確保され、それ以外の家庭との学力差が大きく発生していない状態、等)

	1		•		入力数 127 字
(3)今回の事業実施で達成される結果(アウトプット)	実施・到達状況の目安とする指標	把握方法	目標的	直/目標状態	目標達成時期
事業の実施により、生み出したい結果を記載してくだ	左記で記載した目標は、どのような指	指標は何で把握しますか。	目標は、どのよ	うな数または状態です	目標達成時期を年月
さい。	標で測りますか?		か。		で記載ください
例:	例:	例:	例:		例:
ひとり親世帯約100世帯の子どもにICタブレットが配	タブレット配布台数	配布の実績数のカウント	配布実績100台		配布20◆◆年●●月
布され、オンライン補習学習支援が行われている。	学習支援開催実績数	学習支援の開催の実績のカウント	学習支援開催実	績週1回(計24回)	学習支援20△△年▽
(行が不足する場合には、追行してください)	参加者数	実際の参加者数のカウント	参加者延べ数20	0名	▽月
必要に応じて行を追加してください。	T		I		T
(4)活動				時期	
助成を受けて実施する活動を具体的に記載してください	ゝ。(行が不足する場合には、追行くだ る	さい)		左側に記載した活動の)時期を記載ください
				例:20◆◆年●●月	
				20△△年▽▽月~	~20○○年□□月

IV.事業実施体制

本申請事業を行うにあたり、メンバー構成と各メンバーの役割を記載ください。(コンソーシアムで申請する場合は、幹事団体について記載してくださ
w)
他団体や企業等、事業を実施する上で想定している連携体制を記載ください。(コンソーシアムで申請する場合は、左記のほかに、構成団体の役割につい
ても記載してください)
事業を実施する際に想定されるリスクとその対策について簡潔に記載して下さい(特に、事業実施内で起こりうる感染症拡大リスク等)。

本事業について、コロナウイルス感染症に係る助成金や寄付等を受け活動している(予定も含む)	有口		無口	有の場合	
本事業について、国又は地方公共団体から補助金又は貸付金(ふるさと納税を財源とする資金提供を含む) を受けていない。	無□]	※有の場合 照)	、選定の対	象外となります(公募要領:助成方針
事業に関連する調査研究、連携の実績					